

## 入札公告(建設工事)

次のとおり一般競争入札に付します。  
令和8年5月28日

契約担当官  
航空自衛隊第8航空団  
会計隊長 山崎 陽一郎

### 1 工事概要

- (1) 工事名 車両整備工場屋根外壁補修工事
- (2) 工事場所 航空自衛隊築城基地
- (3) 工期 契約締結日～令和9年2月26日
- (4) 本工事は、工事費内訳明細書の提出を義務付ける工事である。

### 2 競争参加資格

- (1) 予算決算及び会計令(昭和22年勅令第165号。以下「予決令」という。)第70条及び第71条の規定に該当しない者であること。
- (2) 防衛省における令和7・8年度一般競争(指名競争)参加資格(以下「防衛省競争参加資格」という。)のうち、「建築一式」A、B又はC、「塗装」A又はBの格付を受けていること。

(会社更生法(平成14年法律第154号)に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法(平成11年法律第225号)に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、再度級別の格付を受けていること。)

- (3) 会社更生法に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがなされている者((2)の再度級別の格付を受けた者を除く。)でないこと。
- (4) 一般競争参加資格確認申請書(以下「申請書」という。)、申請書記載の競争参加資格確認資料(以下「資料」という。)及び防衛省競争参加資格の資格審査結果通知書(以下「資格審査結果通知書」という。)の提出期限の日から開札の時点までの期間に、工事請負契約等に係る指名停止等の措置要領について(防整施(事)第150号28.3.31)に基づく指名停止を受けていないこと。
- (5) 入札に参加しようとする者の間に資本関係、人的関係又はそれらと同視しうる関係がないこと(資本関係又は人的関係がある者のすべてが共同企業体の代表者以外の構成員である場合を除く。)
- (6) 都道府県警察から暴力団関係業者として防衛省が発注する工事等から排除するよう要請があり、当該状態が継続している有資格業者でないこと。
- (7) 情報保全に係る履行体制について懸念が存在する者又は業務従事者若しくは親会社等の国籍その他これに類するものが、発注者との契約に違反する行為を求められた場合に、これを拒む権利を实效性をもって法的に保証されない国又は地域に該当する者及び国連安保理決議において労働許可を提供しないことが決定されている国又は地域に該当する者は入札参加を認めない。

【契約金額が4500万円以上(建築一式は9000万円以上)の場合は、(8)を適用】

- (8) 次の基準を全て満たす監理技術者又は主任技術者(以下「監理技術者等」という。)を当該工事に専任で配置できること。

ア 一級建築士又はこれと同等以上の資格を有する者である。【建築工事の場合】

イ 過去15年の間に同類と認める工事の経験を有する者である(原則、着工から完成まで従事している。)

なお、当該経験が平成13年12月25日以降に完成した防衛省発注機関(旧防衛施設局及び旧防衛施設支局を含む。)の発注した工事に係るものにあつては、評定点合計が65点未満のものを除く。また、経験が工事成績相互利用登録機関が発注した工事で工事成績評定相互利用対象工事に該当するものである場合は、工事成績の評定点が65点未満のものを除く。

ウ 監理技術者にあつては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者である。

### 3 入札手続等

#### (1) 担当部隊等

〒829-0151  
福岡県築上郡築上町西八田番地不詳  
航空自衛隊 第8航空団 会計隊 契約班  
TEL:0930-56-1150(内3468)  
Mail :HAYASHIs0s@inet.aci.mod.go.jp  
担当:林

#### (2) 入札説明書等の交付

##### ア 交付期間

令和8年5月28日(木)から令和8年6月12日(金)まで  
(行政機関の休日に関する法律(昭和63年法律第91号)第1条第1項に規定する行政機関の休日(以下「行政機関の休日」という。)を除く。)の毎日、9時00分から16時00分

##### イ 交付場所

(1)に同じ

##### ウ 交付書類

入札説明書、仕様書、申請書、資料、その他契約担当官が必要と認めるもの

##### エ 交付方法

手交(担当と調整の上、郵送可)  
公告とともに公示している場合は、築城基地ホームページの調達情報から入手可能である。

#### (3) 申請書、資料及び資格審査結果通知書の提出期限等

##### ア 提出期限

令和8年6月12日(金)16時00分

##### イ 提出方法

持参又は郵送(書留郵便に限る。)若しくは託送(書留郵便と同等のものに限る。)(以下「郵送等」という。)する。

#### (4) 入札書等の提出期限等

##### ア 提出期限

令和8年6月30日(火)16時00分

##### イ 工事費内訳明細書の提出

工事費内訳明細書についても、入札書と同時に提出するものとする。

##### ウ 提出方法

郵送等(原則、書留等)

入札書及び工事費内訳明細書を各々封筒に入れて封かんし、入札書を入れた封筒の表に「入札書在中」と朱書きする。さらにこれらを1つの封筒に入れて封かんし、封筒の表に工事名、開札日時及び商号又は名称を記載の上、提出する。また、一般競争参加資格確認通知書又はその写しを提示する。

#### (5) 開札の日時及び場所

##### ア 日時 令和8年7月2日(木)10時30分

##### イ 場所 航空自衛隊築城基地会計隊入札室

#### 4 その他

- (1) 手続において使用する言語及び通貨 日本語及び日本国通貨に限る。
- (2) 入札保証金  
免除。ただし、入札保証金の納付を免除した場合において、落札者が契約を結ばないときは入札保証金相当額(見積もる契約金額の100分の5以上)を徴収する。
- (3) 契約保証金  
納付。ただし、金融機関若しくは保証事業会社の保証をもって契約保証金の納付に代えることができる。また、公共工事履行保証証券による保証を付し、又は履行保証保険契約の締結を行った場合は契約保証金を免除する(引き渡した工事目的物が種類又は品質に関して契約の内容に適合しないものである場合において当該契約不適合を保証する特約を付したものに限る。)。契約保証金の額、保証金額又は保険金額は請負代金額の10分の1(落札者が低入札価格調査を受けた者の場合は請負代金額の10分の3)以上とする。
- (4) 入札の無効 次に掲げる入札は無効とする。
  - ア 本公告に示した競争参加資格のない者のした入札
  - イ 申請書、資料を含む提出書類に虚偽の記載をした者のした入札
  - ウ 入札に関する条件に違反した入札
- (5) 落札者の決定方法  
予決令第79条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不相当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち最低の価格をもって入札した者を落札者としてすることがある。
- (6) 落札者となるべき者の入札価格が予決令第85条の規定に基づいて作成された基準(以下「調査基準価格」という。)を下回っている場合は、予決令第86条の調査(以下「低入札価格調査」という。)を行うので、協力しなければならない。
- (7) 入札後、契約を締結するまでの間に、都道府県警察から暴力団関係者として防衛省が発注する工事等から排除するよう要請があり、当該状態が継続している有資格者とは契約を行わない。
- (8) 適用する契約条項  
本工事は、航空自衛隊標準契約条項 建設工事請負契約条項及び適用契約条項並びに暴力団排除に関する特約条項(工事契約書(請書))を適用する。
- (9) 契約書等作成の要否  
要
- (10) 資料のヒアリングを行う場合がある。
- (11) 関連情報を入手するための照会窓口  
3(1)に同じ。
- (12) 競争参加資格の級別の格付を受けていない者の参加  
2(2)に掲げる競争参加資格の級別の格付を受けていない者も3(3)により申請書及び資料を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時に当該資格の格付を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けていなければならない。
- (13) 詳細は、入札説明書による。

【契約金額が4500万円以上(建築一式は9000万円以上)の場合は、(14)及び(15)を適用】

- (14) 配置予定監理技術者の確認  
落札者決定後、配置予定の監理技術者の専任制違反の事実が確認された場合、契約を結ばないことがある。  
なお、種々の状況からやむを得ないものとして承認された場合の外は、配置予定技術者の変更を認めない。
- (15) 専任の監理技術者の配置が義務付けられている工事において、調査基準価格を下回った価格をもって契約する場合においては、監理技術者とは別に同等の要件を満たす技術者の配置を求めることがある。

以上

# 入札書

貴通知・公告に対し、入札(見積)及び契約心得・工事に係る入札心得書・標準契約条項等承知の上、下記のとおり提出致します。

令和 年 月 日

契約担当官  
航空自衛隊第8航空団  
会計隊長 山崎 陽一郎 殿

入札者  
住所  
会社名  
代表者電話番号  
代表者名

- 1 件名: 車両整備工場屋根外壁補修工事  
2 工事場所: 航空自衛隊築城基地  
3 工期: 契約締結日～令和9年2月26日

総額 ￥

## 工事内訳

件名(品名)	規格	単位	数量	単価	金額
直接工事費	仕様書のとおり	式	1		
共通費					
I 共通仮設費		式	1		
II 現場管理費		式	1		
III 産業廃棄物処分費		式	1		
IV 一般管理費等		式	1		
	以下余白				
工事価格		式	1		

【法定福利費相当額】

円

(法定福利費積算過程)

令和 年 月 日

## 委 任 状

受任者  
営業所等名  
役 職  
氏 名

私は上記の者を代理人と定め、下記工事（業務）の入札・見積及び契約に関する権限を委任します。

### 記

工事名（業務の名称）：車両整備工場屋根外壁補修工事

委任者  
住所  
商号又は名称  
役職

契約担当官  
航空自衛隊第8航空団  
会計隊長 山崎 陽一郎 殿

令和 年 月 日

契約担当官  
航空自衛隊第8航空団  
会計隊長 山崎 陽一郎 殿

## 工事費内訳明細書

金額 ￥

(消費税及び地方消費税は含みません。)

工事名 車両整備工場屋根外壁補修工事  
工事場所 航空自衛隊築城基地  
工期 契約締結日～令和9年2月26日

住所  
会社名  
代表者名  
代理人

注:内訳書については、業者名を記載しないものとする。

# 一般競争参加資格確認申請書

令和 年 月 日

契約担当官  
航空自衛隊第8航空団  
会計隊長 山崎 陽一郎 殿

住 所  
商号又は名称  
代表者氏名

令和8年5月28日付で入札公告のありました、車両整備工場屋根外壁補修工事に係る競争参加資格について確認されたく、下記の書類を添えて申請します。  
なお、予算決算及び会計令(昭和22年勅令第165号)第70条の規定に該当する者でないこと及び添付書類の内容について事実と相違と相違ないことを誓約します。

## 記

- 1 誓約書
- 2 同種の工事の施工実績を記載した書面
- 3 配置予定の技術者の資格等を記載した書面
- 4 契約書の写し
- 5 工程表を記載した書面
- 5 資格審査結果通知書

以 上

## 誓 約 書

契約担当官

航空自衛隊第8航空団

会計隊長 山崎 陽一郎 殿

住 所

商号又は名称

代表者氏名

電話番号

弊社は、過去5年間に防衛省発注の工事（業務）を完成（完了）・引渡ししておりますが、その際、契約条項に則り守秘義務に努めておりました。今回、本工事（業務）を受注する際には、過年度の契約と同様に、契約条項に則り守秘義務に努めること、また、契約を履行する一環として収集、整理、作成等した一切の情報については、発注者の同意なく、代表権を有する者、役員（持分会社にあっては社員を含む。）、管理職員等であっても、その取扱いを認められた者以外の者はこれに接しないこと、及び、職務上の下級者等に対してその提供を要求しないなど情報の保全に万全を期すこと、あわせて、本業務に従事する業務従事者若しくは親会社等の国籍その他これに類するものが、発注者との契約に違反する行為を求められた場合に、これを拒む権利を実効性をもって法的に保障されない国又は地域に該当する者及び国連安保理決議において労働許可を提供しないことが決定されている国又は地域に該当する者でないことを誓約いたします。

## 誓約書

契約担当官  
航空自衛隊第8航空団  
会計隊長 山崎 陽一郎 殿

住 所  
商号又は名称  
代表者氏名  
電話番号

弊社は、本工事（業務）を受注する際には、契約条項に則り守秘義務に努めること、また、契約を履行する一環として収集、整理、作成等した一切の情報については、発注者の同意なく、代表権を有する者、役員（持分会社にあっては社員を含む。）、管理職員等であっても、その取扱いを認められた者以外の者はこれに接しないこと、及び、職務上の下級者等に対してその提供を要求しないなど情報の保全に万全を期すこと、あわせて、本業務に従事する業務従事者若しくは親会社等の国籍その他これに類するものが、発注者との契約に違反する行為を求められた場合に、これを拒む権利を実効性をもって法的に保障されない国又は地域に該当する者及び国連安保理決議において労働許可を提供しないことが決定されている国又は地域に該当する者でないことを誓約いたします。

## 同種の工事の施工実績

会社名

工事名称等	工 事 名	
	発注機関名	
	工事場所	
	契約金額	
	工 期	
	受注形態等	
工事概要	構造形式	
	規模・寸法	
	使用機材・数量	
	施工条件	
	そ の 他	
CORINS登録の有無		有 (CORINS登録番号 ) 無

- 注) 1 必ず同種工事が確認できる内容で記載のこと。
- 2 CORINS登録の有無について、いずれかに○を付す。「有」に○を付した場合は、CORINSの登録番号を記載し、写し(詳細を含む。)を添付する。「無」に○を付した場合は契約書の写し及び当該工事实績を証明する資料を添付すること。
- 3 記載する工事が、平成13年12月25日以降に完成した地方防衛局等の発注した工事の場合は、当該工事に係る施工成績評定通知書又は工事成績評定通知書等の写しを添付すること。ただし、成績評定が行われなかった場合は、添付は要しない。

## 配置予定の技術者

会社名 \_\_\_\_\_

項 目		
氏 名		
最 終 学 歴		
法令による資格・免許		
工事概要	工 事 名	
	発 注 者 名	
	工 事 場 所	
	契 約 金 額	
	工 期	
	従 事 役 職	
	工 事 内 容	
	CORINS登録の有無	有 (CORINS登録番号 _____) 無
申請時における他工事の従事状況等	工 事 名	
	発 注 者 名	
	工 期	
	従 事 役 職	
	本工事と重複する場合に対処措置	
	CORINS登録の有無	有 (CORINS登録番号 _____) 無

- 注) 1 必ず同種工事が確認できる内容で記載のこと。  
 2 CORINS登録の有無について、いずれかに○を付す。「有」に○を付した場合は、CORINSの登録番号を記載し、写し(詳細を含む。)を添付する。「無」に○を付した場合は契約書の写し及び当該工事实績を証明する資料を添付すること。  
 3 記載する工事が、平成13年12月25日以降に完成した地方防衛局等の発注した工事の場合は、当該工事に係る施工成績評定通知書又は工事成績評定通知書等の写しを添付すること。ただし、成績評定が行われなかった場合は、添付は要しない。

# 工 程 表

工事名：車両整備工場屋根外壁補修工事

会社名：

予定施工日数：            日

項目	単位	数量	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		
			10	20	10	20	10	20	10	20	10	20	10	20	10	20	10	20	10	20	10	20	10	20	10	20	

■ 工程管理に対する技術的所見

# 工 事 仕 様 書

- 1 工事件名：車両整備工場屋根外壁補修工事
- 2 工事場所：航空自衛隊 築城基地
- 3 工 期：自 契約締結日 ～ 至 令和 9 年 月 日
- 4 工事概要：本工事は、執務並行政修とし、老朽に伴う外壁補修等工事を実施するものである。
- 5 規格及び規模（参考数量）

項 目	規 格	数 量	単 位
(1) 仮設工事			
ア 養生	外壁改修	336	㎡
イ 整理清掃後片付け	外壁改修	336	㎡
ウ 枠組本足場	手すり先行型 900枠	1,551	㎡
エ 災害防止	シート・ネット類 900枠	1,551	㎡
オ 仮設材運搬	枠組本足場 900枠	1,551	㎡
カ 仮設材運搬	シート・ネット類	1,551	㎡
(2) 撤去工事			
ア シーリング撤去		593	m
イ 堅樋撤去	VPVV φ100	78.5	m
ウ 軒樋撤去	VP W=150	128	m
エ ケイ酸カルシウム板撤去	厚6mm	6.9	式
オ 親子時計撤去	親時計1台及び子時計4台	1.0	式
(3) 防水工事			
ア シーリング	PU-2 20×10	151	m
イ シーリング	MS-2 10×7	483	m
ウ シーリング	MS-2 10×10	59.9	m
エ シーリング	MS-2 15×10	44.2	m
オ シーリング	MS-2 20×10	79.4	m
(4) 屋根及びびとい工事			
ア 硬質ポリ塩化ビニル管とい	VP 耐候性 φ100 (支持金物共)	78.5	m
イ 軒樋	VP 耐候性 W=150 角 (支持金物共)	128	m
(5) 左官工事			
ア 既存塗膜除去	ケイ酸カルシウム板 RB種	66.9	㎡
イ 既存塗膜除去	コンクリート面 RA種 アスベスト除去	104	㎡
ウ 下地調整	C-1	104	㎡
エ 複層塗材E	ゆず肌ローラー塗り	104	㎡
オ Uカットシーリング材充填工法		24.0	m
(6) 内外装工事			
ア ケイ酸カルシウム板張り	厚6mm 不燃 突付け	6.9	㎡
イ 見切縁	厚6.5mm コ型 塩ビ	19.2	m

項 目	規 格	数 量	単 位
(6) 塗装工事			
ア あな埋め	鉄鋼面	0.3	㎡
イ 下地調整	鉄鋼面 RC種	175	㎡
ウ 下地調整	亜鉛メッキ面 RC種	3,038	㎡
エ 下地調整	ケイ酸カルシウム板 RB種	66.9	㎡
オ 素地ごしらえ	ケイ酸カルシウム板 B種	6.9	㎡
カ 錆止め塗料塗り	鉄鋼面 C種	175	㎡
キ 錆止め塗料塗り	亜鉛メッキ面	3,038	㎡
ク DP塗り	鉄鋼面 A種 1級	175	㎡
ケ DP塗り	亜鉛メッキ面 A種 1級	3,038	㎡
コ VE塗り	ケイ酸カルシウム板	73.8	㎡
(7) 電気設備工事			
ア 水品式親時計	1回線 AC100V 電波による時刻規正機構付 (鋼板製 壁掛式)	1.0	台
イ 子時計 (壁掛式)	アナログ時計 DC24V 丸形300mm	2.0	台
ウ 子時計 (壁掛式)	アナログ時計 DC24V 丸形450mm	2.0	台
(8) 発生材処理		1.0	式

## 6 一般共通事項

- (1) 本工事は、本仕様書、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修による令和7年版公共建築工事標準仕様書、令和7年版公共建築改修工事標準仕様書及び関係法令により施工するものとする。
- (2) 本工事は、完全週休2日制工事（土日）の対象工事であり、週休2日制工事の執行について（通知）（防整建第1525号 令和8年1月23日）により実施するものとする。
- (3) 契約相手方は、契約後速やかに現場代理人等通知書及び工程表を提出するものとする。
- (4) 本仕様書に記載されていない事項で当然おさまりに必要なものは、契約相手方が実施するものとし、監督官と協議し指示を受けるものとする。
- (5) 現場のおさまり、取合せ等の関係で材料の寸法、取付け位置、又は工法を多少変え、あるいは、これらによって取付け数量を幾分増減する等の軽微な変更は、監督官の指示によって行うものとする。この場合における工期の延長はしないものとする。
- (6) 使用資材の規格については、本仕様書に記載されたもの、又は同等品以上の物を使用するものとし、監督官に資料を提出し、承認を得るものとする。
- (7) 工事に使用する材料は、設計図書に定める品質及び性能を有する新品とし、現場搬入時に監督官の検査を受け、合格したものを使用するものとする。ただし、仮設に使用する材料は、新品でなくてもよい。
- (8) 本工事の実施にあたっては、施工箇所等を採寸し、現寸図の承認及びおさまり等を監督官と協議し承認を受けてから発注する。

## 7 監督、検査

- (1) 監督官は、契約相手方の施工状況を適時確認し、工程の管理、材料検査等を実施するとともに、施工中における必要な指示指導等を行うものとする。

工事関係者以外不許複製

件 名	車両整備工場屋根外壁補修工事		
図 名	案内図・配置図		
縮 尺	S = N / S	番 号	1 / 16
航 空 自 衛 隊 築 城 基 地			

- (2) 検査官は、工事完了後、現場及び提出書類をもって監督官の立会いのもと本仕様書に基づく完成検査を実施する。不具合等が生じた場合は、監督官を通じて契約相手方に処置を実施させる。
- (3) 提出書類とは、工程表、現場代理人等通知書、着工届、完成通知書、引渡書、発生材報告書、及び工種別工事写真等、監督官が指定した書類とする。

8 管理事項

- (1) 工事に伴い破損した箇所は、契約相手方の責任において元の状態に修復するものとする。
- (2) 工事に必要な書類は、監督官の指示した期日までに提出するものとする。
- (3) 工事写真は、着工前・中・後・材料及び施工完了検査を撮影し、アルバムに整理編集し、提出するものとする。
- (4) 工事写真の撮影要領（デジタルカメラ、ネガ用カメラの撮影混合は不可とする。）については国土交通省大臣官房官庁宮務部監修「宮繕工事写真撮影要領（最新版）」を標準とする。
- (5) 工事の実施にあたっては、安全管理の徹底、火災及び盗難等の事故防止に万全を期するものとし、万一事故発生時には、契約相手方の責任において処理するものとする。
- (6) 発生材（金属類）については、種別に仕分けし、監督官の指示した場所に整理集積するものとする。
- (7) 発生材（金属類以外）は、関係法令に従い適切に処理するものとする。
- (8) 工事現場、工事関係通路及び厚生センター以外の立入りは禁止する。
- (9) 本工事に際し、必要な資格の免状の写しを提出するものとする。
- (10) 基地内施設により電力等を使用する場合は、一週間前までに申請し、メーターを設置する。また、これに要する費用は、共通費に含むものとする。
- (11) 施工時間は、0815～1700を基準とする。
- (12) 完全週休2日（土日）とは、期間対象の全ての週において、原則として土曜日及び日曜日を現場閉所（現場休息）日に指定し、2日以上現場閉所（現場休息）を行ったと認められる状態をいう。また、土曜日又は日曜日に現場作業を行うこととされている場合は、受注者間で協議した上で、当該曜日に代わる曜日を現場閉所日（現場休息日）に指定するものとする。
- (13) 受注者は、毎月末までに現場閉所実績報告書を作成し、翌月10日までに監督官へ提出するものとする。ただし、工事完成月については、監督官が指定する日までに提出するものとする。

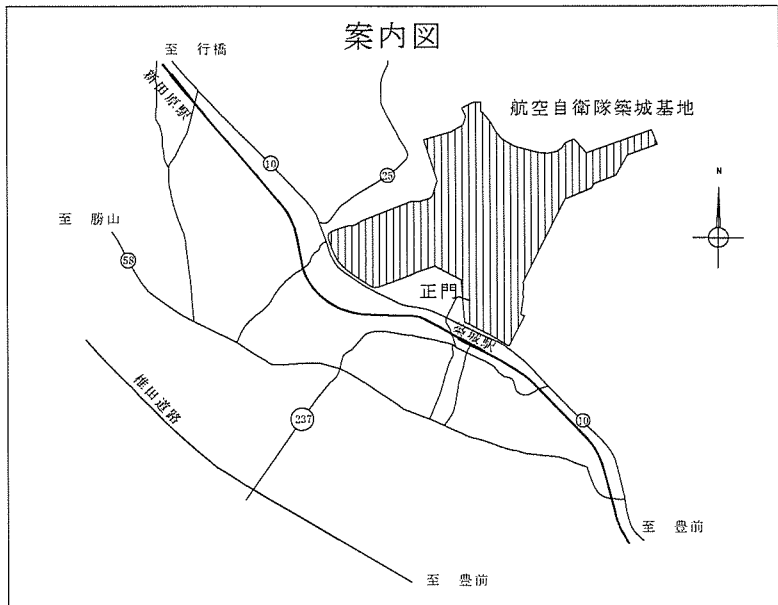
9 特記事項

項 目	特 記 事 項
(1) 共通事項 ア 共通 イ 材料等	本工事は、各種関係法令及び技術基準等に基づき実施するものとする。 本工事で使用する材料、資材等はJIS適合品とし、新品を使用するものとする。
(2) 仮設工事 ア 養生 イ 整理清掃後片付け ウ 外部足場	ビニールシート及び合板等の適切な方法で行う。 作業終了時には、使用資材等を整理し、工事の完成時には後片付け及び清掃を行う。 手すり先行方式とし、養生シートを設置する。
(3) 撤去工事	撤去材等の飛散防止に努めるとともに、埃等で周辺の施設等に影響を及ぼすことのないように対策を講じる。
(4) 防水工事	シーリングは被着体に適したものを使用するものとする。なお、有効期限を過ぎたものは使用しない。

項 目	特 記 事 項
(5) 左官工事 ア 既存塗膜除去（アスベスト除去） イ 複層塗材E	石綿障害予防規則、石綿飛散漏洩防止対策徹底マニュアル及び関係法令等により除去作業を実施するものとする。 また、作業計画書及び石綿関係記録等報告書を提出する。 仕上げ塗料の色合いは、色見本帳を提出し、事前に監督官の確認を受けるものとする。
(6) 塗装工事 ア DP塗り イ その他	仕上げ塗料の色合いは、色見本帳を提出し、事前に監督官の確認を受けるものとする。 建物番号については、上塗り後監督官が指定する場所に表記するものとする。大きさ、文字の色、表記する位置については、監督官の指示によるものとする。 塗装の実施については、確実に養生を実施するものとし、飛散した場合は、確実に拭き取るものとする。 看板については、塗装の際に取り外した場合は、確実に元の場所取り付けるものとする。
(8) 電気設備工事	現在使用型式、視時計：KM-11R1-1P（シチズン製）同等品以上を使用するものとし、子時計についても、視時計と連動し、同等品以上を使用するものとする。また、配線については既存の配線を再使用する。
(7) 発生材	本工事において発生した発生材については、監督官の指定する場所へ整理集積し、発生材報告書を提出するものとする。金属類に関しては、官側に引き渡すものとし、その他の廃棄決定された発生材は、建築工事に関わる資材の再資源化等に関する法律「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき適切に処理するものとする。
(8) その他 ア 製品 イ 火気の使用	本仕様書に記載された製品名等は参考とし、製品を指定するものではない。ただし、記載されているものと異なる製品を使用する場合は、事前に監督官の確認を受け、同等品以上の物を使用するものとする。 火気の使用については、火気使用申請書を提出し許可を得るものとする。

工事関係者以外不許複製

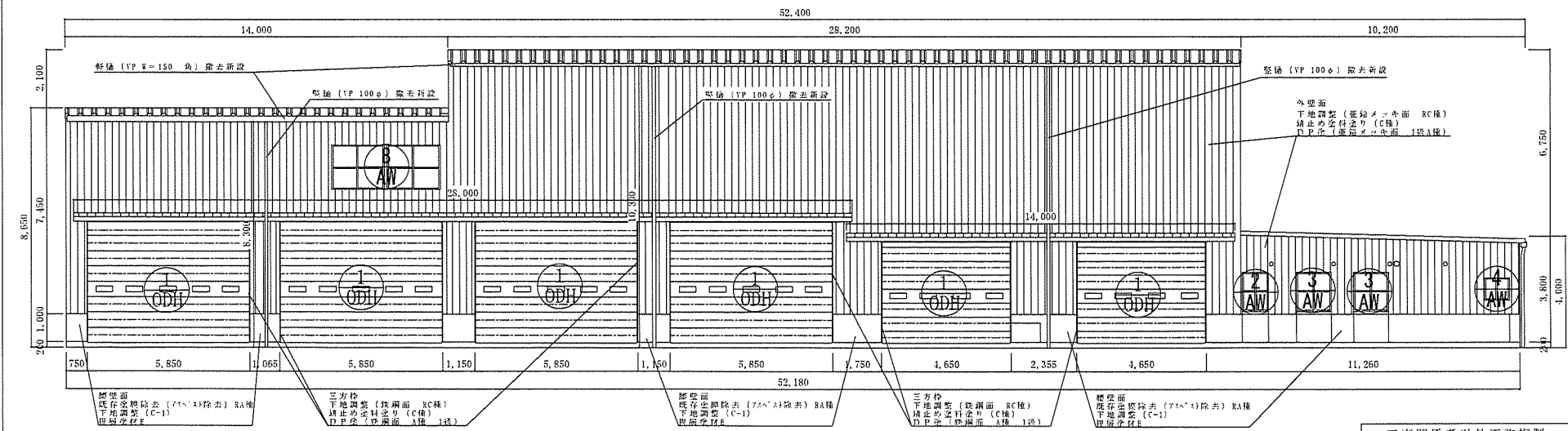
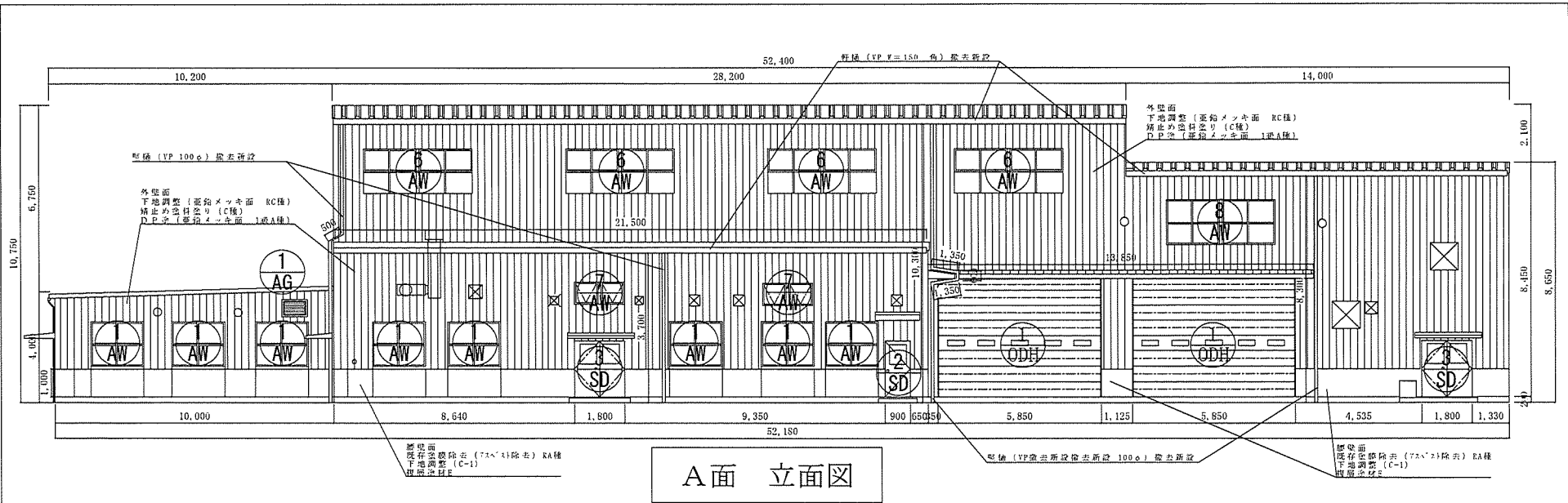
件 名	車両整備工場屋根外壁補修工事		
図 名	案内図・配置図		
縮 尺	S = N / S	番号	2 / 16
航 空 自 衛 隊 築 城 基 地			



工事関係者以外不許複製

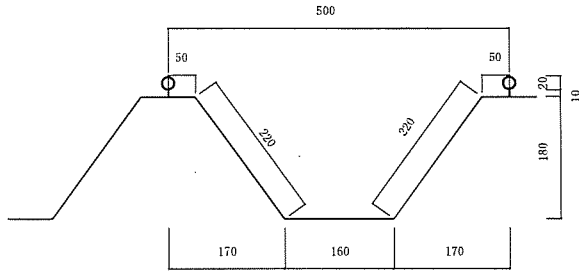
件名	車両整備工場屋根外壁補修工事		
図名	案内図・配置図		
縮尺	S = N / S	番号	3 / 16
航空自衛隊築城基地			





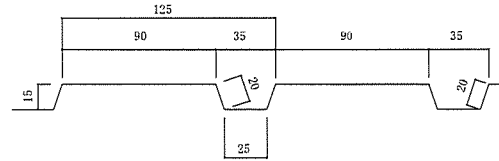
工事関係者以外不許複製

件名	車両整備工場屋根外壁補修工事		
図名	案内図・配置図		
縮尺	S=1/150	番号	5 / 16
航空自衛隊築城基地			



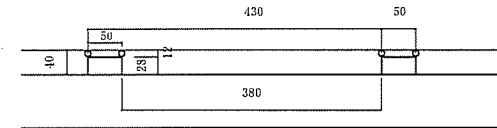
屋根詳細図

縮尺 : S = N / S



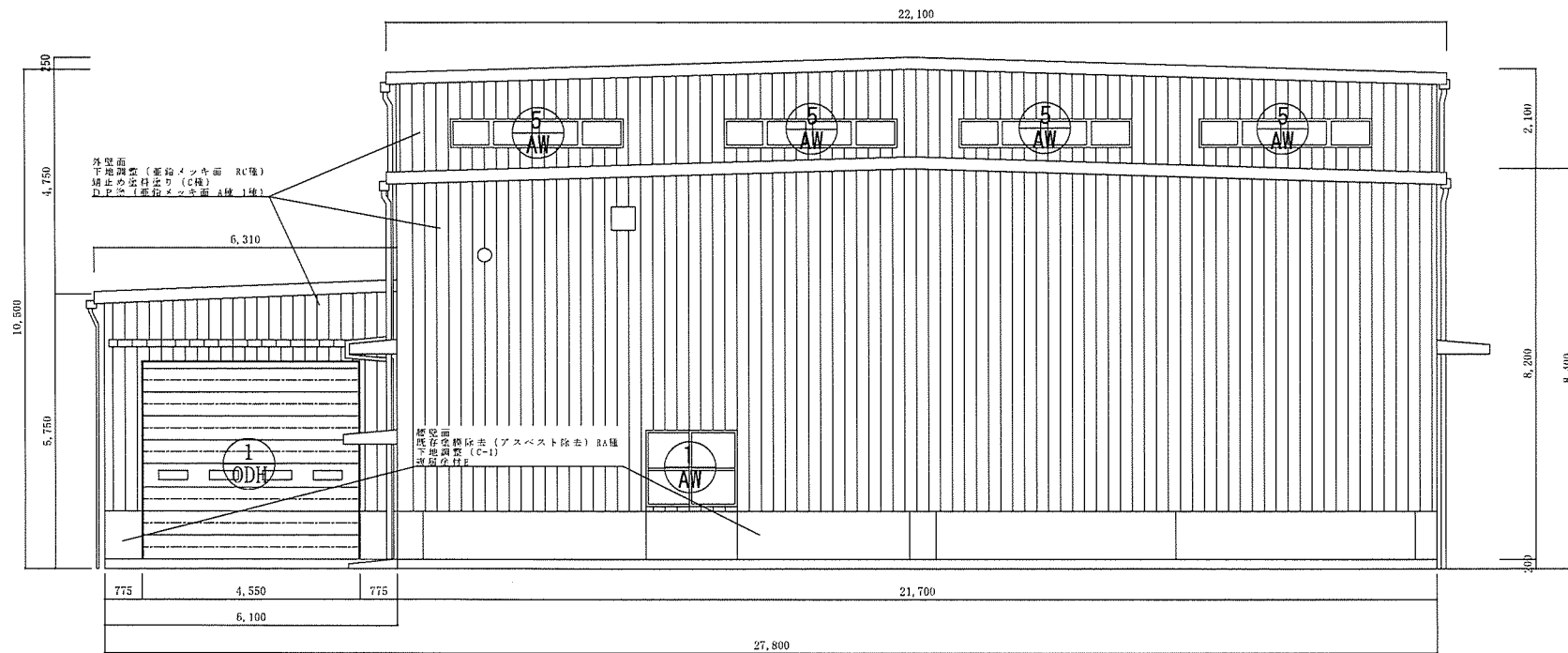
壁詳細図

縮尺 : S = N / S



庇詳細図

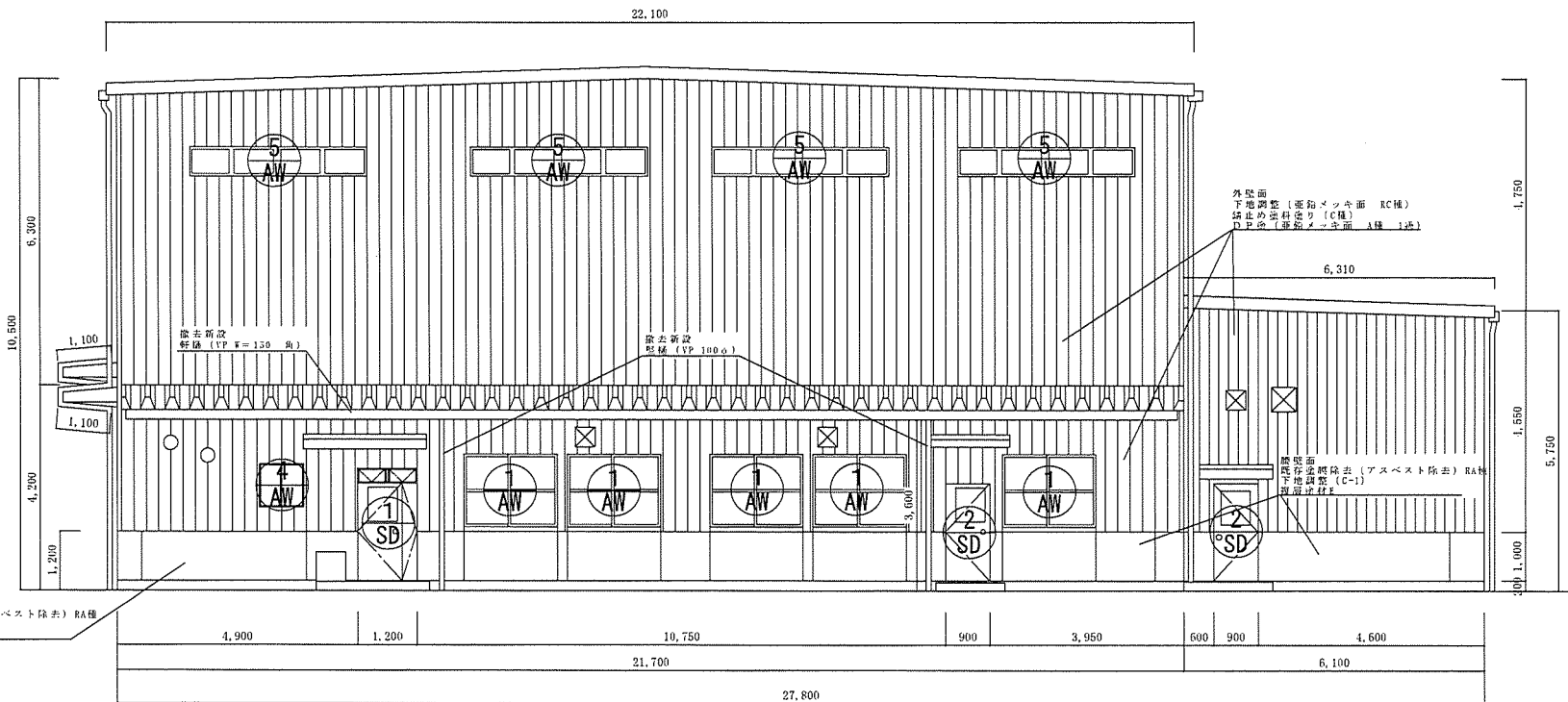
縮尺 : S = N / S



B面 立面図

工事関係者以外不許複製

件名	車両整備工場屋根外壁補修工事		
図名	案内図・配置図		
縮尺	S = 1 / 100	番号	6 / 16
航空自衛隊築城基地			

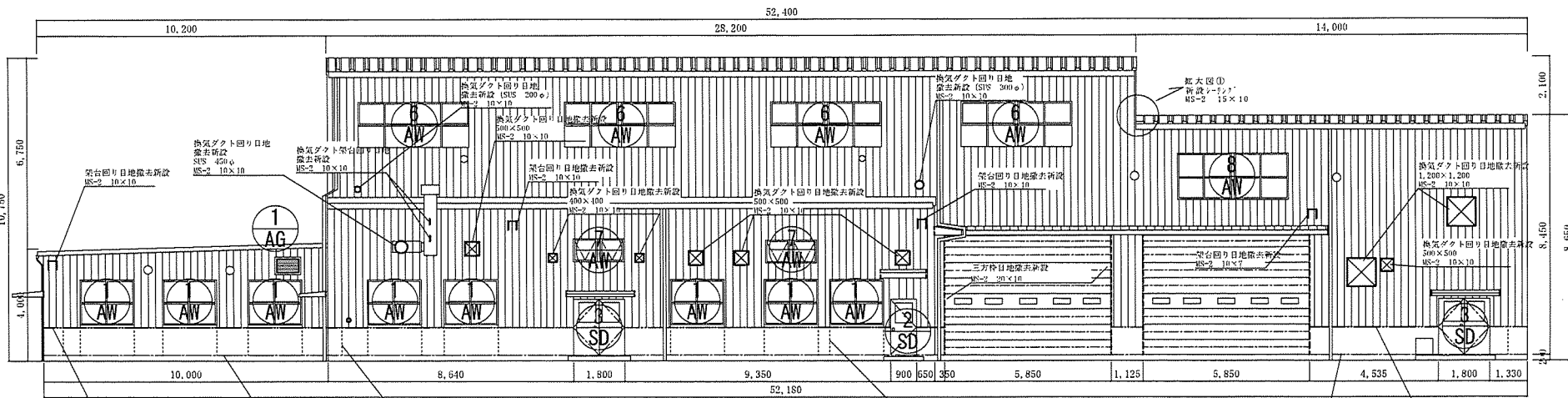


既設  
FRP  
下部調整  
FRP除去 (アスベスト除去) RA種  
下部調整 (C-1)  
錆止め塗料塗り

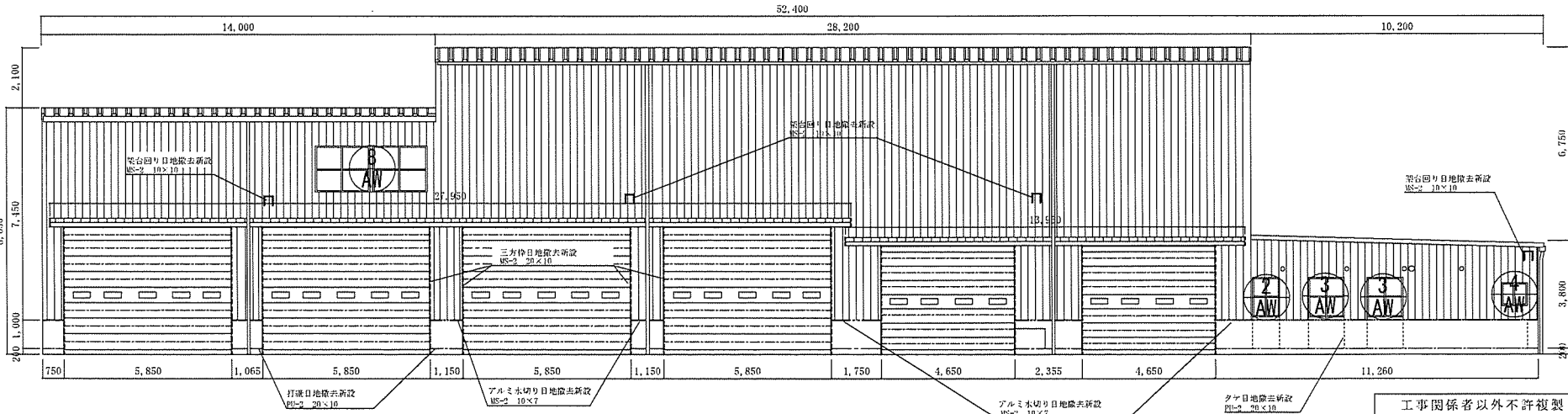
D面 立面図

工事関係者以外不許複製

件名	車両整備工場屋根外壁補修工事		
図名	案内図・配置図		
縮尺	S=1/100	番号	7/17
航空自衛隊築城基地			



A面 立面図



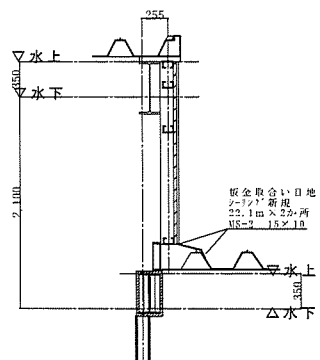
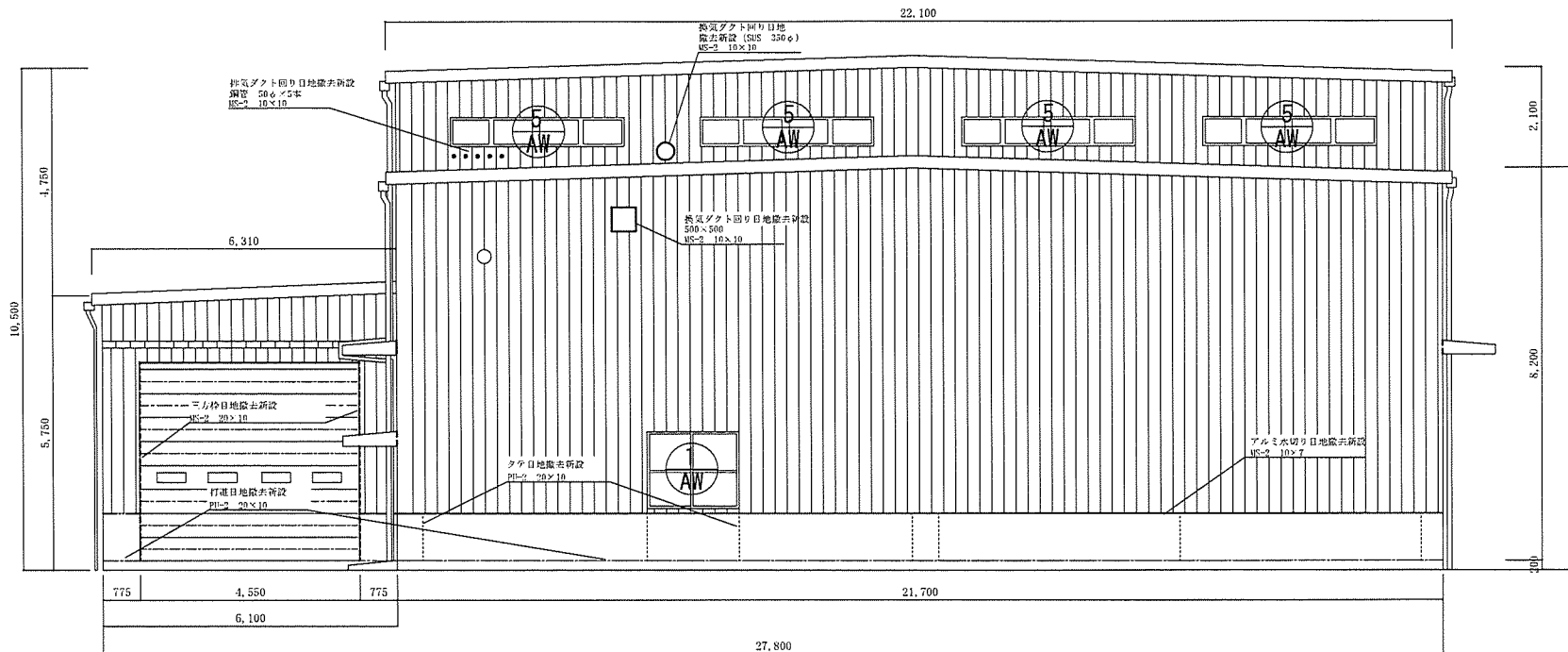
C面 立面図

目地 (参考数量)

線種	名称	数量
-----	タテ目地 PU-2 20×10	47m
-----	打建目地 PU-2 20×10	103.5m
-----	アルミ水切り目地 MS-2 10×7	103.5m
-----	材料及び窓台回り目地 MS-2 10×10	59.9m
-----	底横及び三方枠目地 MS-2 20×10	79.4m

件名	車両整備工場屋根外壁補修工事		
図名	案内図・配置図		
縮尺	S = 1/150	番号	8 / 16
航空自衛隊築城基地			

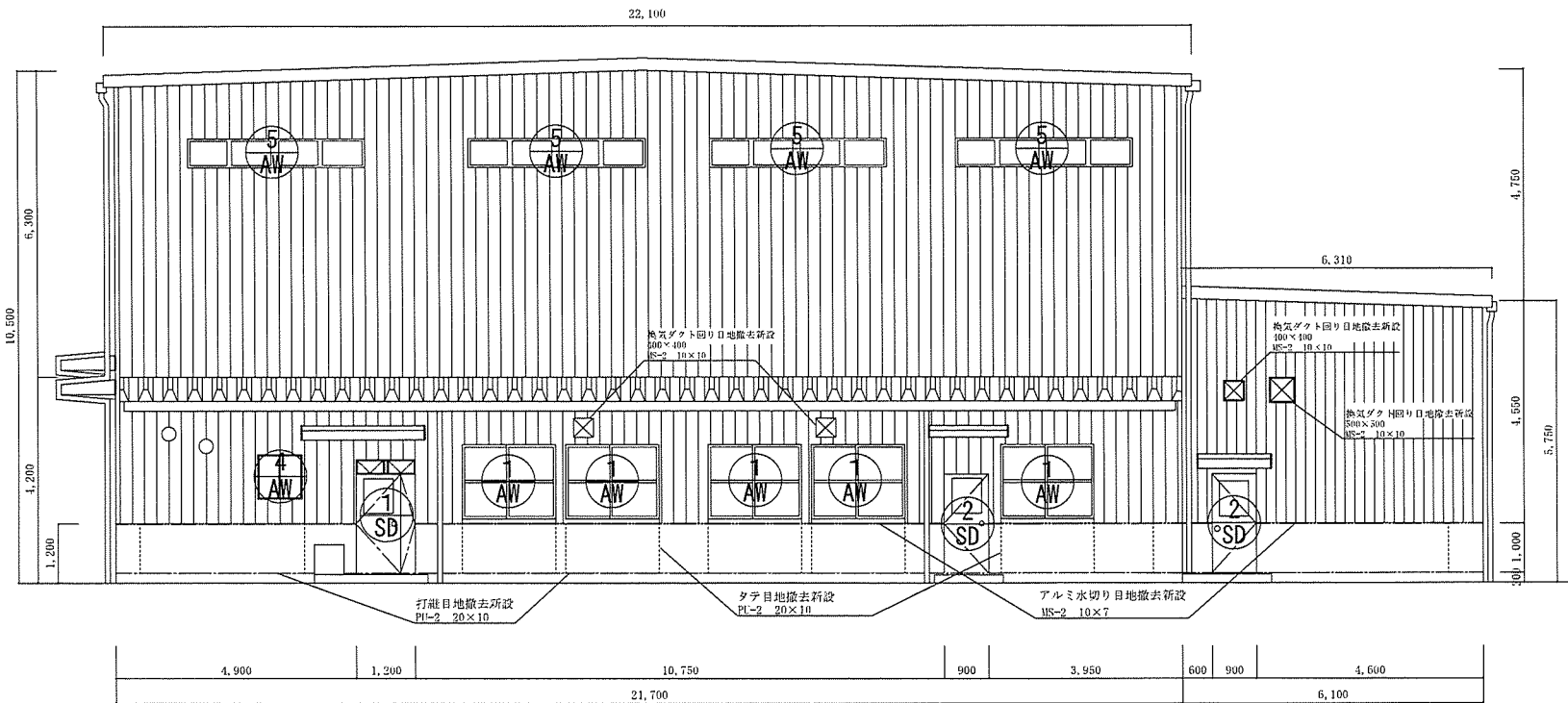
工事関係者以外不許複製



拡大図①

工事関係者以外不許複製

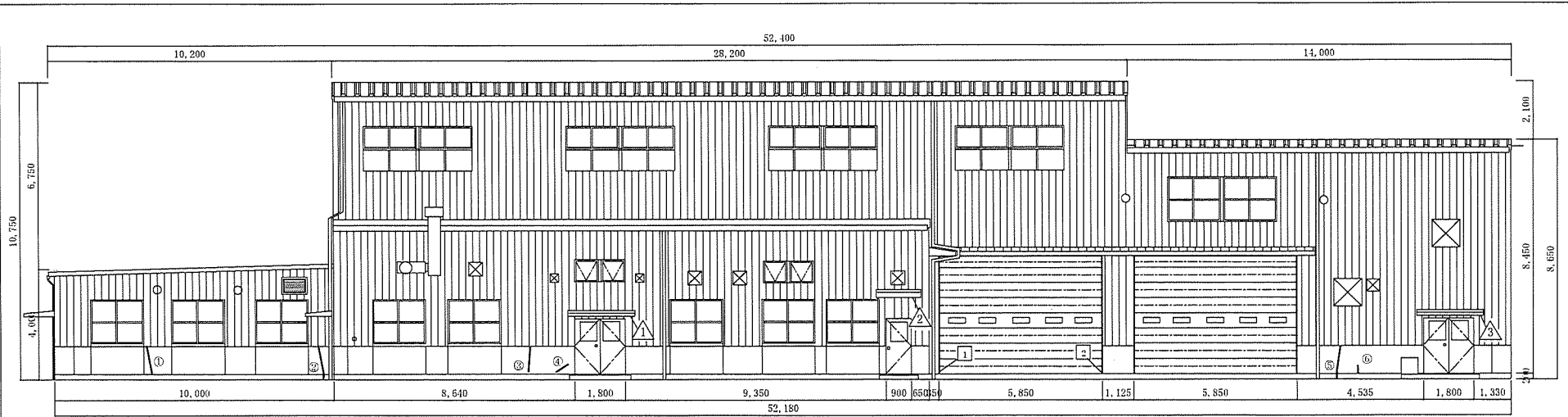
件名	車両整備工場屋根外壁補修工事		
図名	案内図・配置図		
縮尺	S=1/100	番号	9/16
航空自衛隊築城基地			



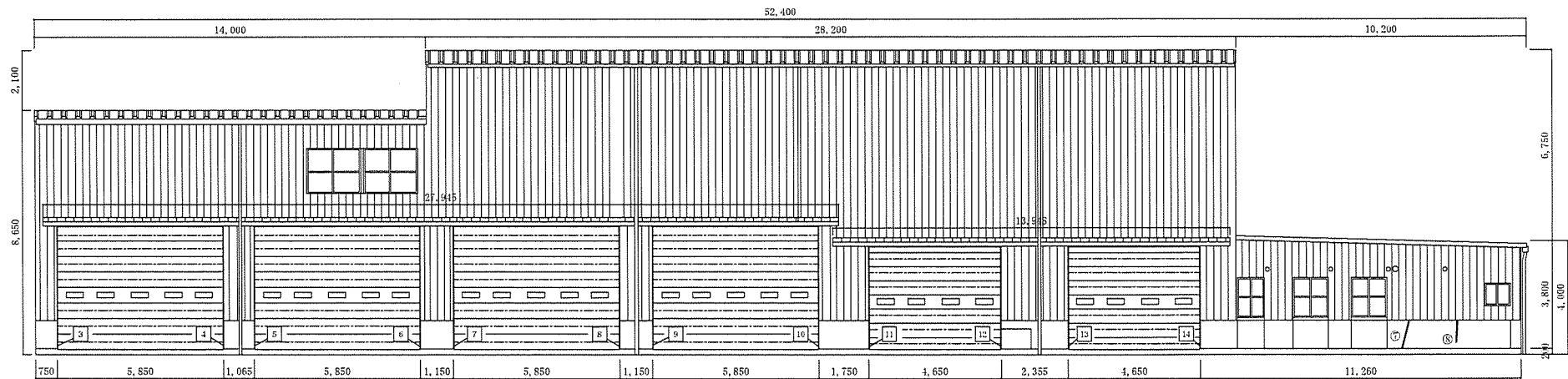
D面 立面図

工事関係者以外不許複製

件名	車両整備工場屋根外壁補修工事		
図名	案内図・配置図		
縮尺	S = 1/100	番号	10 / 16
航空自衛隊築城基地			



A面 立面図



C面 立面図

Uカットシール材充填工法 (参考数量)

No	L (m)	No	L (m)
①	1.0	⑧	0.9
②	1.1	⑨	1.1
③	1.0	⑩	1.0
④	0.8	⑪	1.0
⑤	1.0	⑫	1.0
⑥	0.6	⑬	1.1
⑦	1.0	⑭	0.3

三方枠穴埋め補修 (参考数量)

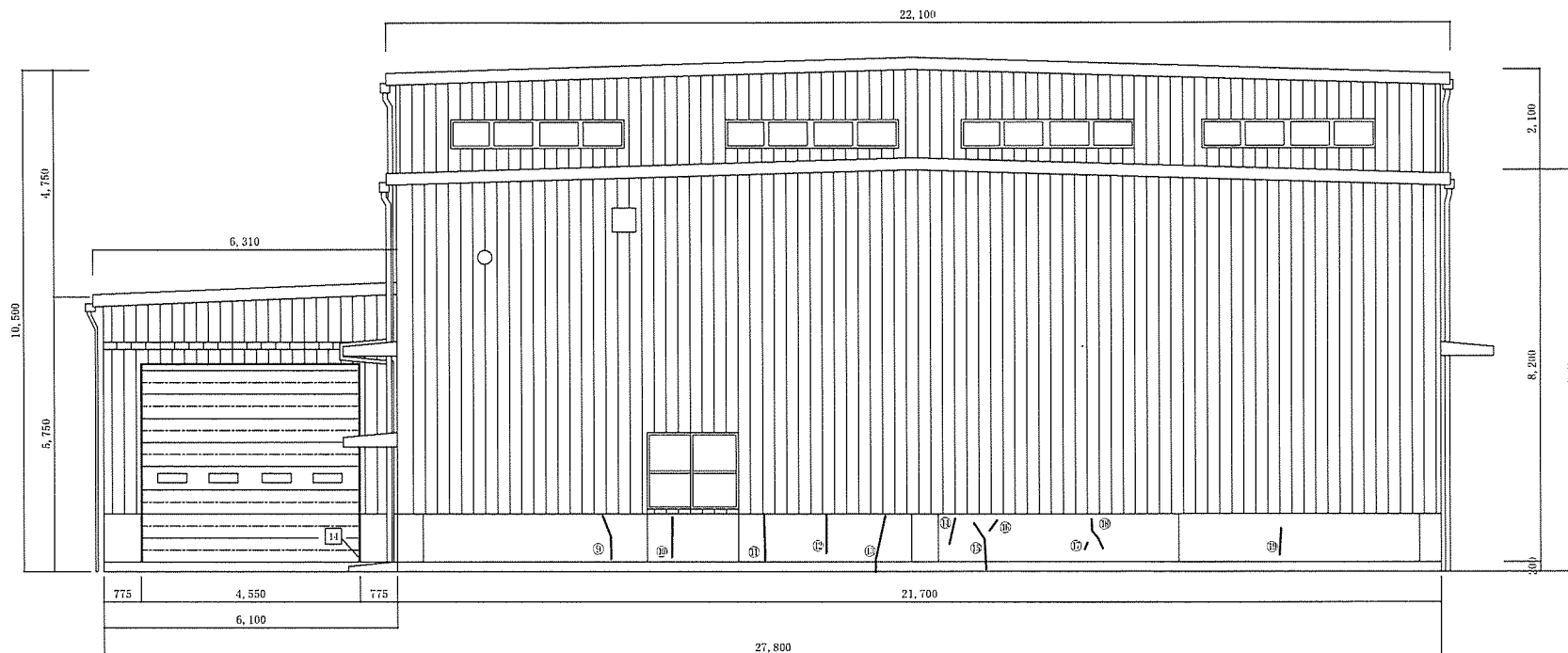
No	L (m)	No	L (m)
①	0.45 × 0.05	⑧	0.35 × 0.05
②	0.1 × 0.05	⑨	0.475 × 0.05
③	0.4 × 0.05	⑩	0.475 × 0.05
④	0.45 × 0.07	⑪	0.05 × 0.05
⑤	0.3 × 0.05	⑫	0.475 × 0.05
⑥	0.475 × 0.05	⑬	0.38 × 0.05
⑦	0.43 × 0.05	⑭	0.475 × 0.05

ケイ酸カルシウム板板及びび見切縁撤去更新 (参考数量)

No	ケイ酸カルシウム板 (㎡)	見切縁 (m)
△	2.64	7.0
△	1.65	5.2
△	2.64	7.0

工事関係者以外不許複製

件名	車両整備工場屋根外壁補修工事		
図名	案内図・配置図		
縮尺	S = 1/150	番号	11 / 16
航空自衛隊築城基地			



B面 立面図

Uカットシール材充填工法 (参考数量)

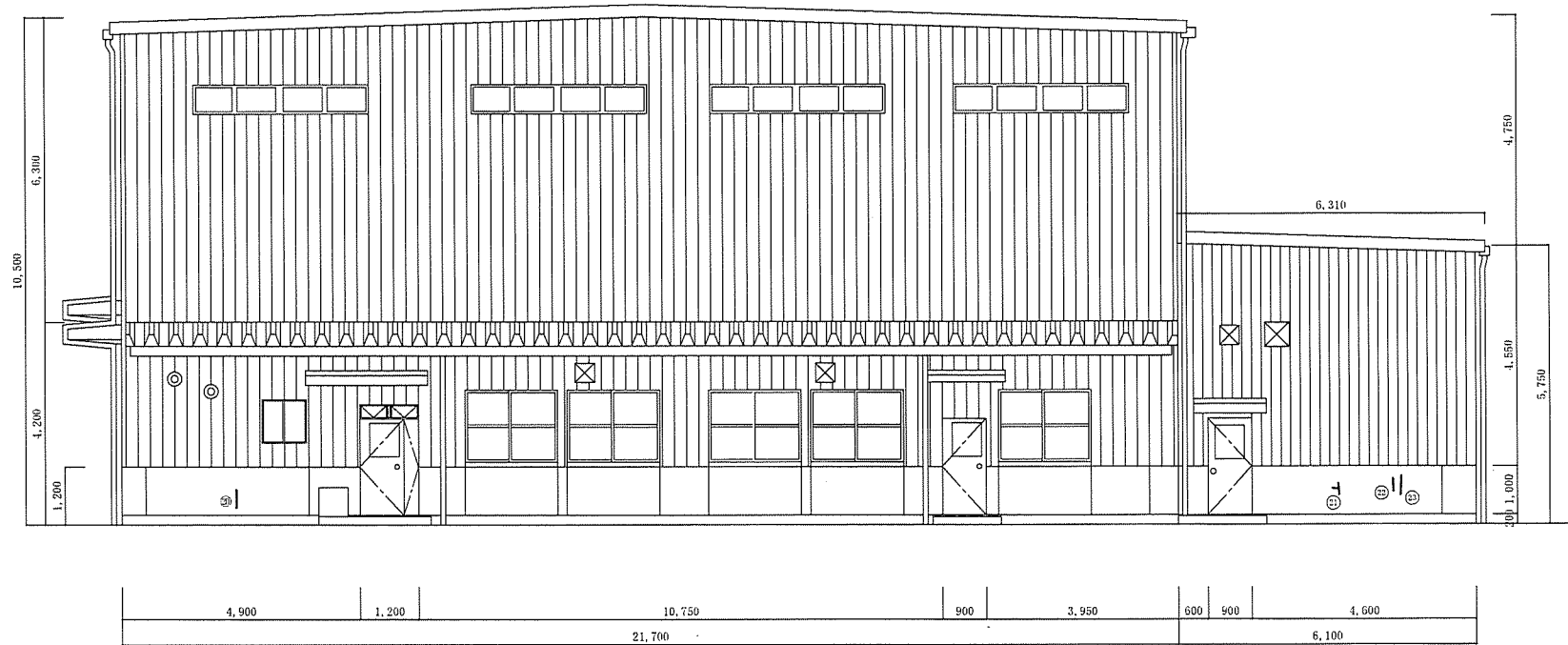
No	L (m)	No	L (m)
⑨	1.1	⑮	1.1
⑩	1.0	⑯	0.3
⑪	1.0	⑰	0.2
⑫	1.0	⑱	1.0
⑬	1.1	⑲	0.25
⑭	0.3		

三方栓穴埋め補修 (参考数量)

No	L (m)
14	0.45 × 0.05

工事関係者以外不許複製

件名	車両整備工場屋根外壁補修工事		
図名	案内図・配置図		
縮尺	S = 1/100	番号	12 / 16
航空自衛隊築城基地			



D面 立面図

Uカットシール材充填工法 (参考数量)

No	L (m)
㊸	1.1
㊹	0.6
㊺	0.5
㊻	0.5

工事関係者以外不許複製

件名	車両整備工場屋根外壁補修工事		
図名	案内図・配置図		
縮尺	S = 1/100	番号	13 / 16
航空自衛隊築城基地			

建具票 1

記号	① AW アルミ製引違い窓	② AW アルミ製引違い窓	③ AW アルミ製引違い窓	④ AW アルミ製引違い窓	⑦ AW アルミ製2連外倒し窓
姿図					
数量	14	1	2	2	2
シーリング	撤去新設 MS-2 10×7	撤去新設 MS-2 10×7	撤去新設 MS-2 10×7	撤去新設 MS-2 10×7	撤去新設 MS-2 10×7

記号	⑤ AW アルミ製2連引違い排煙窓	⑥ AW アルミ製2段2連引違い排煙窓	⑧ AW アルミ製2段4連はめ殺し窓排煙窓	① AG アルミ製固定ガラリ
姿図				
数量	8	4	2	1
シーリング	新設 MS-2 10×7	新設 MS-2 10×7	新設 MS-2 10×7	撤去新設 MS-2 10×7

記号	① SD 鋼製排煙ランマ付 親子開き戸	② SD 鋼製片開き戸	③ SD 鋼製両開き戸
姿図			
数量	1	3	2
塗装	扉、枠共 ・下地調整 ・錆止め塗料塗り ・DP塗	扉、枠共 ・下地調整 ・錆止め塗料塗り ・DP塗	扉、枠共 ・下地調整 ・錆止め塗料塗り ・DP塗
シーリング	撤去新設 MS-2 10×7	撤去新設 MS-2 10×7	撤去新設 MS-2 10×7

目地凡例

線種	名称	数量
-----	建具及び水切り目地 MS-2 10×7	483m

工事関係者以外不許複製

件名	車両整備工場屋根外壁補修工事		
図名	案内図・配置図		
縮尺	S = N / S	番号	14 / 16
航空自衛隊築城基地			

建具票 2

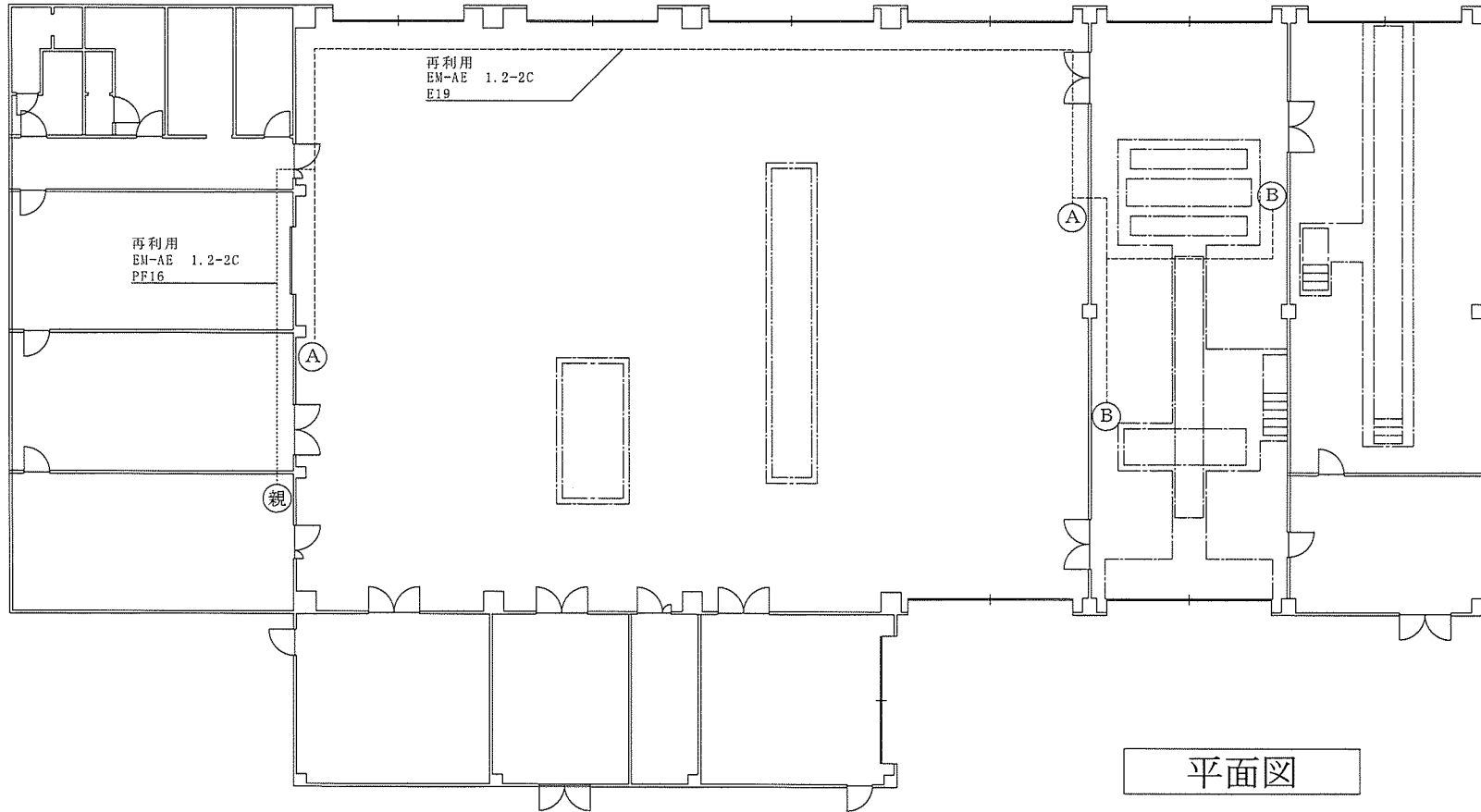
記号	① OHD	アルミ製オーバースライドドア	② OHD	アルミ製オーバースライドドア	③ OHD	アルミ製オーバースライドドア
姿図						
数量	2		6		1	
シーリング	<ul style="list-style-type: none"> <li>撤去新設</li> <li>MS-2 20×10</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>撤去新設</li> <li>MS-2 20×10</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>撤去新設</li> <li>MS-2 20×10</li> </ul>	
三方枠	<ul style="list-style-type: none"> <li>下地調整 (RB種) ・ 錆止め塗料塗り (B種)</li> <li>DP塗</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>下地調整 (RB種) ・ 錆止め塗料塗り (B種)</li> <li>DP塗</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>下地調整 (RB種) ・ 錆止め塗料塗り (B種)</li> <li>DP塗</li> </ul>	

各詳細図

名称	投光器架台	換気ダクト架台	オーバースライドドア上部庇	扉上部庇
姿図				
数量	4	2	3	6
シーリング	<ul style="list-style-type: none"> <li>撤去新設</li> <li>MS-2 10×7</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>撤去新設</li> <li>MS-2 10×7</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>撤去新設</li> <li>MS-2 10×7</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>撤去新設</li> <li>MS-2 10×7</li> </ul>

工事関係者以外不許複製

件名	車両整備工場屋根外壁補修工事		
図名	案内図・配置図		
縮尺	S = N / S	番号	15 / 16
航空自衛隊築城基地			



平面図

凡例及び詳細図

① 親時計		② 子時計 (450φ)		③ 子時計 (300φ)	
発信装置	水晶式 1回線	種類	屋内壁掛型 アナログ時計	種類	屋内壁掛型 アナログ時計
電源電圧	AC100V	電源電圧	DC24V	電源電圧	DC24V
形状	鋼板製 壁掛型	公称寸法	丸形 450mm	公称寸法	丸形 300mm
時間制度	電波による時刻規正機構付	時計表面	平面ガラス付	時計表面	平面ガラス付
子時計出力	DC24V 有極式30秒パルス	文字形式	印刷文字	文字形式	印刷文字
設置高さ	2.3m	設置高さ	3.5m	設置高さ	3m
撤去新設、ケーブル再利用		撤去新設、ケーブル再利用		撤去新設、ケーブル再利用	

※現在使用型式、親時計：KM-11R1-1P（シチズン製）同等品以上を使用するものとし、子時計についても、親時計と連動し、同等品以上を使用するものとする。また、ケーブルは、再利用する。

工事関係者以外不許複製

件名	車両整備工場屋根外壁補修工事		
図名	案内図・配置図		
縮尺	S = N / S	番号	16 / 16
航空自衛隊築城基地			